

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			広いスペースを確保し、静的な活動だけでなく動的な活動もできるようになっています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	一部施設の間取りや構造の狭さ・段差がありご不便をおかけする場合がありますが、安全面の確保の為注意書きをし配慮するなど工夫をしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			常に、問題点について共有し、実施後の振り返りも行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			この自己評価にて実施しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			未実施のため、今後実施を検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修案内について、職員に周知しできるだけ参加を促がしている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に面談等を行いニーズを計画に反映しています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用しています。また、必要に応じて検査も実施しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			常に良いことを考え、全員で検討しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			人気のある活動については繰り返し行っていますが、同じような活動でもバリエーションを変えて行っています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			特に、休みの日は利用時間が長いため、外遊びや行事等を工夫して行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様の状態は日々変わりますが、必要に応じて個別の関わりを行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			口頭だけの確認だけでなく、スタッフの行動を一覧表にして全員で共有しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			グループ担当間だけでなく、児童発達管理責任者も含めて行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			正しく記録であるか常にチェックをし、職員間で共有しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要に応じて面談等を行い判断していません。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ア・イ・エについては行っている。ウについては地域でのイベント参加等を今後増やしていく予定です。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			しています。必要に応じて2名以上で参加することもあります。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		送迎時間の変更等で、スタッフ間で共有できていないことがあるため、常に連絡を取り合うように注意している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		どの機関とも情報交換を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		専門職がいるため特に助言は得ていないが、研修に関しては積極的に参加できるようにしている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	つながりが無いため機会はありません
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノート等を使用して共通理解を持っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		必要に応じて、相談を受けアドバイスをしていますが、よりしっかりとしたトレーニングについては今後、必要に応じて、検討を行っております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			行っています。連絡ノートだけでなく必要に応じて、電話連絡や面談も実施しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	特には行っていません。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			しています。子どもや保護者への対応だけでなく、シートの使用や必要に応じて会議を開きスタッフ間で共有もしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			通信や、行事予定表を配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関する研修も開催し取り扱いには十分注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			質問は端的にする、分かりやすい言葉で伝えることを常に意識しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	保護者の参加はありますが、地域住民への招待はありません。
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に1回訓練を実施している。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			しています。参加できない職員に対しては内部伝達を行っています。
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	身体拘束が適応される、児童はいないため特に記載はしていない。
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			数名アレルギーをお持ちの児童がいるため対応しています。
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			シートを用いて、実施しています。